

職域肝炎ウイルス検査促進と陽性者フォローアップ

研究分担者：玄田 拓哉 順天堂大学医学部附属静岡病院 消化器内科
 研究協力者：川口麻記子 順天堂大学医学部附属静岡病院 肝疾患相談支援センター
 研究協力者：大高 宏文 順天堂大学医学部附属静岡病院 肝疾患相談支援センター
 研究協力者：白川 啓子 順天堂大学医学部附属静岡病院 肝疾患相談支援センター

研究要旨：職域における肝炎ウイルス検査促進のために、静岡県東部地区に存在する 85 事業所に対して出張肝臓病教室の告知文書を送付し、2018 年度は 2 事業所の開催で 67 名の聴講者があった。アンケート調査では比較的若年層の聴講者が多い傾向が認められた。肝炎ウイルス検査受検の認知率は 40 歳代以下で低くなる傾向があり、この世代に対する職域での受検勧奨が重要と考えられた。

A. 研究目的

わが国には約 350 万人の肝炎ウイルスキャリアがいると推定され（厚生労働省）、ウイルス性肝炎は国内最大の感染症のひとつである。近年の肝炎ウイルスによる抗ウイルス療法の進歩は著しく、C 型肝炎ではウイルス排除が、B 型肝炎では肝炎の鎮静化がほとんどの患者で得られるようになった。しかし、肝炎ウイルスへの感染を知らない、または定期受診をしていない患者数はいまだに 140-200 万人存在すると推測され、このような患者を受診・受療に結びつけることが大きな課題となっている。肝炎ウイルスキャリアの早期発見のために職域に対しても肝炎ウイルス検査受検勧奨などの配慮が要請されてきたが、法定健診項目に含まれない事や個人情報取り扱いの問題などがあり、職域での取り組みの遅れが指摘されている。今年度我々は職域における肝炎ウイルス検査受検勧奨のために職域での肝臓病教室を開催するとともに、聴講者に対するアンケートを行い肝炎ウイルス検査の認知度を調査した。

B. 研究方法

2018 年 6 月と 10 月に静岡県東部地域の

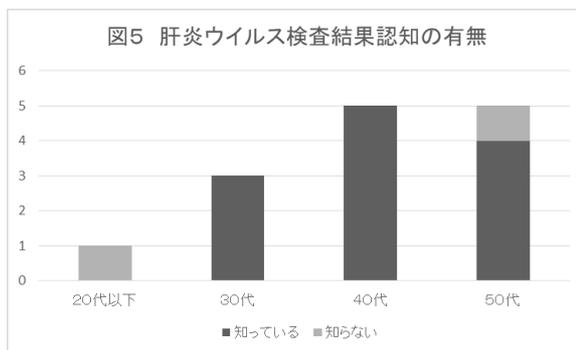
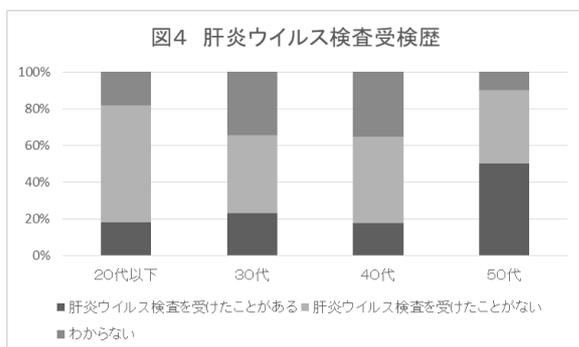
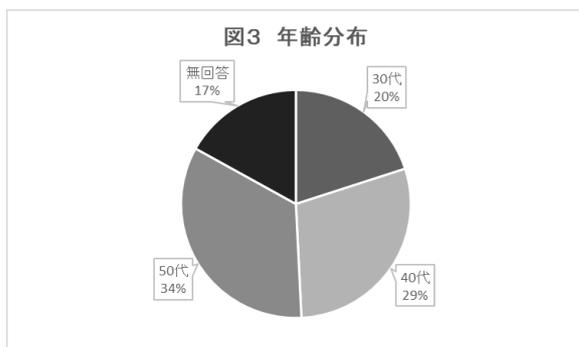
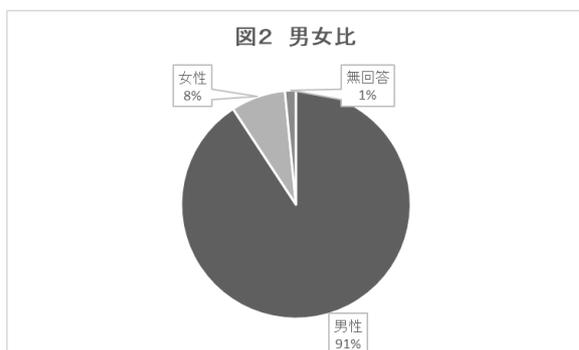
それぞれ 13、15 事業所に出張肝臓病教室開催応募の案内文書を送付し、併せて肝疾患相談支援センターHP に告知を掲載した。肝臓病教室終了時に図 1 のアンケートを行い結果の集計を行った。

図 1 アンケート内容

出張肝臓病教室アンケート調査に御協力をお願いします。				
本日は出張肝臓病教室にご参加いただきまして、誠にありがとうございます。 今後の出張肝臓病教室の実施・運営の参考とさせていただきます。アンケートへのご協力を御願ひ申し上げます。				
◆各質問の該当欄をチェック <input checked="" type="checkbox"/> して下さい。				
性別	男性	女性		
年齢	20代以下	30代	40代	50代 60代以上
時間について	ちょうど良い	短い	長い	その他()
内容について	わかりやすい	ふつう	わかりにくい	その他()
今までにご自身が肝炎ウイルス検査を受けたことがありますか。 ある <input type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> わからない <input type="checkbox"/>				
検査を受けたことがある方に伺います。				
ご自身の肝炎ウイルス検査の結果を知っていますが、 知っている <input type="checkbox"/> 知らない <input type="checkbox"/> その他() <input type="checkbox"/>				
今後このような出張教室があったら参加したいですか。 ぜひ参加したい <input type="checkbox"/> 参加したくない <input type="checkbox"/> どちらでも良い <input type="checkbox"/> その他() <input type="checkbox"/>				
ご意見、ご要望等がございましたら、ご記入ください。				
御協力ありがとうございました。				

C. 研究結果

合計 3 か所の事業所から応募があり、2018年度はそのうち2か所で出張肝臓病教室が開催され合計 67 名が聴講した。聴講者の 90%以上は男性で、半数近くが 30～40 歳代と比較的若年であった(図 2、3)。認識されている肝炎ウイルス検査歴は、50 歳代の聴講者では 50%程度であったが、40 歳代以下では 20%程度に留まっていた(図 4)。しかし、肝炎ウイルス検査歴を認識している聴講者の大部分は検査結果を認識していることが判明した(図 5)。また自由記載欄には肝炎ウイルス検診受検の必要性に関する記載が複数認められた。



D. 結論

職域における 40 歳代以下の受検勧奨の必要性が示唆された。次年度は職域で行った出張肝臓病教室が受検率向上につながっているかを評価する予定である。

E. 健康危険情報

なし

F. 研究発表

1. 発表論文

なし

2. 学会発表

なし

3. その他

*簡略化肝炎ウイルス検査陽性者用診療情報提供書

啓発活動

*玄田拓哉: 順天堂静岡病院出張肝臓病教室 「検診で肝機能が引っかかったら-検査の見方と知っておきたい肝臓の病気-」
平成30年9月26日裾野市

主催: 順天堂静岡病院肝疾患相談支援センター、A事業所

*玄田拓哉: 順天堂静岡病院出張肝臓病教室 「検診で肝機能が引っかかったら-検査の見方と知っておきたい肝臓の病気-」
平成31年1月22日熱海市 主催: 順天堂静岡病院肝疾患相談支援センター、B事業所

G. 知的財産権の出願・登録状況

1. 特許取得
なし
2. 実用新案登録
なし
3. その他
なし